

平成29年度 砺波市防災デー/砺波市総合防災訓練について

1 目的

砺波市地域防災計画に基づく、災害時に実効性のある防災対策として、市、防災関係機関、医療機関、自主防災組織及び一般住民が相互に緊密な協力関係のもと、各種の災害応急対策などの実践的訓練を行うもの。

また、同日を新たに「砺波市防災デー」と位置づけ、市内全域を対象した訓練を行うことにより地域防災対策の確立と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 概要

(1) 日 時 平成29年8月20日(日) 8:30~12:00

(2) 場 所 砺波市役所(市災害対策本部)、油田会場、南般若会場、柳瀬会場 計4会場
〔新〕各家庭等(市民一斉シェイクアウト訓練)
・消防屯所サイレン吹鳴、FMとなみにて発災告知

(3) 主 催 砺波市

(4) 被害想定

- ア 砺波平野断層帯東部(高清水断層)を震源とするマグニチュード7.0の直下型地震発生
- ・砺波市 : 震度6強を観測
 - ・市内全域 : 建物の倒壊、ライフライン損壊、負傷者多数、帰宅困難者多数 等

(5) 自主防災組織による住民参加訓練

- ア 地震発生と同時に、身の安全を守るための行動訓練(シェイクアウト訓練)を実施後、避難所への避難及び避難所運営訓練を行う。(3地区)
- イ 本年度、新たに全地区へ配備した移動系防災行政無線を使用した、市災害対策本部と地区自主防災組織との情報伝達訓練を行う。(3地区)

(6) 関係機関による実動訓練

- ア 倒壊建物を想定した救助訓練、物資供給訓練等を行う。
- イ ドクターヘリと医療機関による災傷病者の救急搬送訓練を実施する。
- ウ 市災害対策本部の運営及び被害情報の集約訓練を実施する。

(7) 〔新〕防災デーによる住民の参加・見学等

市民だれもが気軽に参加できる防災体験・見学コーナー及び防災体験スタンプラリー等を油田会場に設置し、市民の防災意識の高揚を図る。

3 主な訓練内容（訓練会場別）

訓練会場	主な訓練内容
<p>砺波市役所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・砺波市災害対策本部の設置、運営訓練 ・緊急速報メール等による情報伝達訓練 ・災害時相互応援協定締結都市への情報伝達訓練 ・臨時災害放送局開設訓練（FMとなみ） ・緊急災害放送の実施（FMとなみ・となみ衛星通信テレビ） ・災害広報訓練 ・地区自主防災組織との情報伝達訓練（3地区） ・災害時地区連絡員との情報伝達訓練（3地区）
<p>各家庭等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内一斉シェイクアウト訓練
<p>油田会場 （油田ふれあい広場、 油田体育館・駐車場 周辺）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・倒壊家屋瓦礫救出訓練 ・応急救護訓練 ・道路通行規制訓練 ・応急給水訓練 ・防疫訓練 ・炊き出し訓練 ・災害伝言ダイヤル訓練、電力供給訓練 ・ちびっ子消防隊放水訓練（あぶらでん保育園） ・帰宅困難者受入れ訓練（JR 油田駅⇒避難所） ・要配慮者施設利用者受入れ訓練（福祉作業所2か所⇒避難所） ・防災体験、見学コーナー及び防災スタンプラリー 地震体験、煙中体験 自衛隊、消防、警察車両の展示、防災物品の展示、防災クイズ ほか ●閉会式（11：30～）
<p>南般若会場 （砺波東部小学校）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ドクターヘリによる救急搬送訓練 ・災害拠点病院搬送訓練（ドクターヘリ対応訓練） ・災害救援ボランティア本部運営訓練（社協） ・応急給水訓練 ほか
<p>柳瀬会場 （柳瀬体育館、や なせ苑、パナソニッ ク・タワーズセミコ ンダクター更衣棟）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所設営、運営、搬送訓練（やなせ苑） ・民間企業との連携による住民避難訓練（パナソニック） ・応急給水訓練 ほか
<p>3地区共通</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シェイクアウト訓練、住民避難訓練 ・避難行動要支援者の避難支援訓練 ・自主防災組織災害対策本部設置訓練 ・市災害対策本部との情報伝達訓練（3地区） ・避難所設営及び運営訓練（間仕切り、トイレ設営）、物資受入れ訓練 ほか ・避難者の健康管理訓練（血圧測定、エコノミークラス症候群防止）